

平成30年度 6月補正予算(案)の概要

一般会計	1億 3,941万 2,000円
特別会計	3億 7,237万 2,000円
合 計	5億 1,178万 4,000円

(単位 千円)

会 計 区 分		現計予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計 (第1号)		45,308,488	139,412	45,447,900
特 別 会 計	国民健康保険事業 特別会計(事業勘定)	8,613,841	372,502	8,986,343
	国民健康保険事業 特別会計(直診勘定)	88,933	—	88,933
	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,185,827	—	1,185,827
	介護保険事業特別会計	9,272,687	—	9,272,687
	診療所事業特別会計	253,808	▲ 130	253,678
	霊苑事業特別会計	10,619	—	10,619
	太陽光発電事業 特 別 会 計	107,062	—	107,062
	管理会財産区特別会計	2,215	—	2,215
	小 計	19,534,992	372,372	19,907,364
企 業 会 計	水道事業会計 (支 出 分)	3,907,748	—	3,907,748
	下水道事業会計 (支 出 分)	11,236,787	—	11,236,787
	農業共済事業特別会計 (支 出 分)	149,231	—	149,231
	小 計	15,293,766	—	15,293,766
合 計		80,137,246	511,784	80,649,030

主要事業の概要（目次）

No.	事業名		ページ
1	豊岡市役所キャリアデザインアクションプランの策定	<u>新規</u>	1
2	新文化会館整備事業 基本構想・基本計画の策定	<u>新規</u>	2
3	視覚障害者を対象とした文字を読み上げる眼鏡の給付	<u>新規</u>	3
4	定期巡回・随時対応サービス事業者参入促進事業	<u>新規</u>	4
5	観光ビジョンの策定	<u>新規</u>	5
6	ワークイノベーション戦略の策定	<u>新規</u>	6
7	自然再生アクションプランに基づく生物モニタリング調査	<u>新規</u>	7
8	Birdfair2018出展	<u>新規</u>	8
9	小学校敷地取得事業	<u>拡大</u>	9
10	平成30年度 国民健康保険税率		10

No.1	事業名	豊岡市役所キャリアデザイン アクションプランの策定	補正 予算額	3,696 千円
------	-----	------------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

基本構想に定めた「多様性を受け入れ支えあうリベラルな気風がまちに満ちている」の中には、多様な人々がまちづくりや経済活動の中で生き生きと役割を果たしていることが含まれており、地方創生の重要課題として、取り組むこととしている。

本事業は、市役所における女性活躍にターゲットを絞り、性別に関わらず能力や個性が十分発揮され、組織で活躍している姿の実現を目指すものである。

2 事業概要

(1) 内 容

庁内委員会を設置するとともに、職員意向調査及びサンプルヒアリングによる現状分析を行い、次の点に留意してアクションプランを策定する。

- ア 働き方の多様性を理解したうえで、女性職員一人一人の成長を支援
(能力開発・キャリア形成支援など)
- イ 女性職員のチャレンジを応援
(キャリアビジョンに沿った成長テーマ等の設定と実行)
- ウ 性別にかかわらず職員の成長を支援する組織風土の実現

(2) 事業期間

平成30年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

- ア 平成30年7月 コンサル業務委託契約締結
- イ 平成30年7月～31年1月 庁内委員会（5回程度）
キャリアデザインアクションプラン作成
職員アンケート調査の検討、実施、結果集計・分析
職員の意識改革研修の計画、実施
- ウ 平成31年3月 キャリアデザインアクションプラン策定

(5) 事業費

3,696千円

No.2	事業名 新文化会館整備事業 基本構想・基本計画の策定	補正 予算額	10,836 千円
------	---	-------------------------	------------------

1 事業目的、趣旨等

出石文化会館及び豊岡市民会館については、老朽度調査の結果、両館とも改修には多額の費用が見込まれる結果となったため、公共施設再編計画等の方針に基づき、出石文化会館は廃止し、両館のホール機能を統合する形で新たな文化会館を整備する。整備に向け基本構想・基本計画の策定に取り組む。

2 事業概要

(1) 内 容

新文化会館整備基本構想及び基本計画の策定

- ・策定委員会の設置、協議
- ・アンケート調査の実施及び分析

(2) 事業期間

平成30年～平成31年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

ア 平成30年7月～10月：策定支援事業者の選定

イ 平成30年10月～平成32年3月：策定委員会の開催、協議

基本構想及び基本計画の策定

(5) 全体事業費

18,820 千円

ア 平成30年度：10,836千円

イ 平成31年度：7,984千円（債務負担行為6,480千円（策定支援業務委託料）を含む。）

3 その他参考事項

(1) 新文化会館の供用開始まで現豊岡市民会館は、最低限の改修、修繕を行いながら使用する。

(2) 新文化会館の機能や規模等については、財政見通しや人口推計、需要予測、今後10年間の公共施設マネジメントの具体的推進方策の検討状況等を踏まえ、慎重に判断する。

担当課名【文化振興課市民会館】（内線3321）

No.3	事業名	視覚障害者を対象とした文字を読み上げる眼鏡（オトングラス）の給付	補正 予算額	8,046 千円
------	-----	----------------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

文字を読むことが困難な視覚障害者が本機器（オトングラス）を使用することで、郵便物、書類、本、街の看板などの身の回りの様々な情報を得ることができ、日常生活上の便宜が図られるとともに社会参加の促進につながるため、日常生活用具として給付する。

2 事業概要

(1) 内 容

視覚障害者の日常生活上の便宜を図るため、全国の自治体の中で初めて日常生活用具給付事業の対象品目に追加するとともに、図書館本館にも設置する。

ア 本機器は、文字を読むことが困難な視覚障害者向けに開発された機器で、カメラを装着した眼鏡をかけて、読みたい文字の方を向き、ボタンを押すだけで、カメラで撮影した文字を音声で読み上げるものである。

イ 価格：1台当たり298,000円（税抜）

ウ 対象者：視覚障害1、2級の方

エ 給付台数（見込み）：25台 * 拡大読書器の給付実績（H19年度から24台）を参考

オ 本機器の使用にあたっては、Wi-Fiが必要

(2) 事業期間

平成30年度～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

ア 6月下旬 日常生活用具給付事業実施要綱の改正

イ 7月 市広報紙、防災行政無線等でPR

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

8,046千円(国1/2以内(平成28年度実績38.3%)、県1/4以内(平成28年度実績19.2%))



3 その他参考事項

【日常生活用具給付事業】

介護・訓練支援用具（特殊寝台等）、自立生活支援用具（入浴補助用具等）、在宅療養等支援用具（電気式たん吸引器等）、情報・意思疎通支援用具（拡大読書器等）、排泄管理支援用具（ストーマ装具等）、居宅生活動作補助用具（段差解消など小規模な住宅改修）を給付し、障害者（児）の日常生活上の便宜を図る。

担当課名【社会福祉課】（内線3001）

No.4	事業名 定期巡回・随時対応サービス事業者参入促進事業	補正 予算額	13,100 千円
------	-----------------------------------	-------------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

重度者をはじめとする要介護高齢者の在宅生活を24時間支える定期巡回・随時対応サービスに新たに参入する事業者が、円滑に事業所を開設できるよう開設準備に係る経費に対して補助を行う。

また、事業者の参入障壁となっている人件費を助成し、利用者を一定確保するまでの安定運営を支援する。

2 事業概要

(1) 内 容

定期巡回・随時対応サービスに新たに参入する事業者に対して、開設準備費、開設後の人件費等の助成を行う。

開設：平成30年8月予定

ア 開設準備費 10,300千円

イ 開設後の人件費 2,800千円 (350千円×8カ月)

(2) 事業期間

平成30年8月～平成33年7月

(3) 補助団体

民間事業者

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

ア 開設準備費 10,300千円（上限）（県補助金 10/10）

イ 開設後の人件費 12,600千円（上限）（県補助金 1/2）

350千円×36ヶ月（3年間）

※開設後の人件費に対する補助金は事業開始から3年間。補助金額は月末契約者数に応じて0～350千円/月。

No.5 事業名 観光ビジョンの策定	補正 予算額	6,922 千円
--------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

本市の観光のあるべき姿、今後の方向性を示す「観光ビジョン」を策定し、総合的かつ体系的な観光施策の展開を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

「豊岡市観光ビジョン策定委員会（仮称）」の開催

学識経験者、観光関連事業者などで構成する「豊岡市観光ビジョン策定委員会（仮称）」を設置し、観光を取り巻く国内外の動向や本市の現状を踏まえつつ、「観光産業の将来性や可能性」、「本市における観光産業の位置づけ」、「豊岡の観光のあり方や進むべき方向性」等を示す10年間の「観光ビジョン」を策定する。

(2) 事業期間

平成30年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

ア 観光ビジョン策定委員会に係る事務的経費	2,062千円
イ 観光ビジョン策定支援業務委託	4,860千円
合計	6,922千円

No.6	事業名 ワークイノベーション戦略の 策定	補正 予算額	4,248 千円
------	----------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

女性が働きたい職場（働きがいがあり、働きやすい職場）への変革を市内企業に促すことにより、女性がいきいきと働く企業を増やす。加えて、企業における女性の活躍を可視化することにより、女性が期待されるまちへの変化のきっかけをつくる。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 市が市内企業に働きかける戦略づくり

企業が「働きがいがあり、働きやすい企業」であることをPRするための支援策など、企業に変革を働きかけるための戦略を策定する。

イ 市内企業が従業員のキャリアデザインに取り組む手法づくり

女性従業員と男性管理職のコミュニケーションの充実、長時間労働の見直しなど、企業の変革の手法を検討する。

(2) 事業期間

平成30年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

平成30年7月～9月 市内企業の状況、先行事例等調査

平成30年10月 市内企業との意見交換

平成30年11月 戦略策定（平成31年度当初予算に反映）

No.7	事業名	自然再生アクションプランに基づく生物モニタリング調査	補正 予算額	H31債務負担行為 4,742 千円
------	-----	----------------------------	-----------	-----------------------

1 事業目的、趣旨等

豊岡ではコウノトリと共に生きるための環境づくりを進めてきたが、未だ絶滅以前のコウノトリと共に暮らしていた頃の豊かな自然環境が戻ってきているとはいえない。他方で、10年以上にわたるコウノトリの野生復帰の様々な取組み、研究成果、観察結果等を活用することによって、効率的・効果的な自然再生を成し遂げる可能性がある。

そこで、豊岡で蓄積されたコウノトリの生息環境に関する様々なデータを整理・解析し、科学的根拠に基づいた生物相豊かなエリアの選定と自然再生の実践方法や支援策等を構築し、市民自らが自然再生活動に取り組むことを目指し、自然再生アクションプランの実践に取り組む。

2 事業概要

(1) 内 容

地域が主体的で持続可能な自然再生活動の実践につなげるためには、自然再生活動の成果を確認しつつ、効率的・効果的な自然再生の実践方法を構築する必要がある。平成28年度・29年度に策定した「豊岡自然再生アクションプラン」に基づき、パイロットエリア（2箇所）において、自然再生活動実施前の生物モニタリング調査を実施する。

(2) 事業期間

平成30年度～平成31年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

業務委託料 4,742千円（平成31年度債務負担行為）

担当課名【コウノトリ共生課】（内線2341）

No.8	事業名 Birdfair2018出展	補正 予算額	3,355 千円
------	--------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

コウノトリ野生復帰を核とした豊岡の取組みを世界に向けて発信し誘客につなげるため、イギリスのラトランド・ウォーターで開催される世界最大の野鳥観察の展示会であるバードフェア2018に出展する。3日間で世界中から24,000～30,000人の来場者があり、各国からバードウォッチャーや自然愛好家とその家族が参加するイベントである。

2 事業概要

(1) 経緯

イスラエル人エコロジストのラン・レヴィ・ヤマモリ氏が制作されたドキュメンタリー「KOUNOTORI」の上映を観たバードフェアの創始者が、豊岡のコウノトリ野生復帰の取組みに感銘を受け、このことを世界に向け発信すべきとして、豊岡市へ出展の打診があった。

(2) 内容

日 程	内 容
8月17日（金）	・市長講演
8月17日（金）～19日（日）	・市長ミニ講演会 ・「KOUNOTORI」（ラン氏のドキュメンタリー）上映 ・ブース出展（3m×3m）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

ア 旅費 2,242 千円

（市長、国際交流員、コウノトリ共生課職員、ラン氏 計4名）

※自治体国際化協会及び西村屋から別途各1名が参加される

イ 役務費 200 千円（普及啓発チラシ他国際郵便料）

ウ 材料及び賃借料 138 千円（ブース用品借上料）

エ 負担金 775 千円

合計 3,355 千円

担当課名【コウノトリ共生課】（内線2341）

No.9 事業名 小学校敷地取得事業	補 正 予算額	27,145 千円
--------------------	------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

公共施設用地として民間、個人から借地しているものがある中、今後も維持すべき施設については、借地を購入すべきか検討する必要がある、まず、面積が広大な小学校用地の買収に着手する。

2 事業概要

(1) 内 容

合橋小学校、資母小学校敷地の借地について、買収に向けて用地測量・調査を行うとともに、地権者への説明を行う。

(2) 事業期間

平成30年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

用地測量・調査費 27,145千円

3 その他参考事項

今後、事業の進捗により用地費等を予算計上する予定である。

No.10 事業名 平成 30 年度 国民健康保険税率	補 正 予算額	372,502 千円
-----------------------------	------------	------------

1 事業目的、趣旨等

国民健康保険法の規定に基づき、豊岡市国民健康保険事業に係る保険給付及び国民健康保険事業費納付金等の保険者（豊岡市）が負担すべき費用を定める。

2 補正予算の内容

国民健康保険事業運営協議会からの「平成 30 年度国民健康保険事業運営の基本方針」の答申を尊重し、平成 30 年度の国民健康保険税率を決定したことに伴うもの

(1) 国民健康保険税率の改正骨子

本年度の国民健康保険事業費納付金等を基礎として、基礎課税分、後期高齢者支援金等課税分、介護納付金課税分の賦課税率等を改正する。

(2) 税率改正の考え方

ア 本年度から始まる県単位化により、国保財政への公費の支援として、平成 27 年度から実施されていた約 1,700 億円に加え、本年度から約 1,700 億円が追加実施され、合計約 3,400 億円の財政支援が行われ財政基盤が強化された。

イ 医療費の見込みについては、兵庫県が過去 3 年間の実績をベースに県下全体の医療費を 3,947 億円と算定し、対前年度 3.8 パーセントの増加と見込まれている。

ウ 本年度から新たに納めることになった国民健康保険事業費納付金については、医療分・後期高齢者支援金等分・介護納付金分に分けて算定され、それぞれの基礎額に医療費水準（医療分のみ）、所得額、被保険者数、世帯数並びに均等割・平等割指数等で計算し、市町ごとの納付金額を算定し提示する。

エ 賦課総額の決定に当たっては、現下の社会情勢等を勘案し、被保険者の負担を軽減するため前年度繰越金見込額の 2 分の 1 相当額の 2 億 3 千万円を活用することとした。

オ 公費による財政支援の追加措置、医療費水準等の考慮による納付金の算定及び前年度繰越金の 2 分の 1 相当額を活用したことにより、国保税が前年度と比較し引き下げられたことから財政調整基金の取崩しは行わない。

◎ 以上の結果、被保険者一人当たりの国保税平均賦課額は 97,043 円となり、前年度と比較し 13.8 パーセントの減、15,501 円の減額となった。

3 全体事業費

8,986,343 千円

担当課名【市民課】（内線 2268）